

行政報告

市議会六月定例会が六月三日に招集され、小畠市長が行政報告を行いました。その中から、主なものの要旨をお伝えします。



あきた北空港

開港に向けて順調

あきた北空港は開港日が七月十八日と正式に決まり、開港初日から東京、大阪、札幌の三路線でスタートすることになりました。こ

れまで空港の建設促進にご支援とご協力をいただき、市民の皆様をはじめとする多くのかたがたに心より感謝申し上げます。

空港ターミナルビルやアクセス道路、空港周辺施設は完成間近となり、また、開港記念行事の準備や空港関連事業についても開港に向けて順調に進められています。

開港日の二か月前に当たる五月十八日には、東京、札幌便の航空券の発売が開始され、初便は即完売となるなど、航空券は順調な売れ行きを示しています。また、翌十九日には、空港へのアクセスとして、大館・鹿角方面などの五路線についてリムジンバスや路線バスの運行を申請したところです。

開港記念行事としては、六月十四日に観光記念イベントを鷹巣町で、七月十八日の開港日には、予定されています。また、あきた

北空港の開港と地域観光を宣伝するため、行政や観光団体などにより五月十九日に「あきた北空港圏域観光キャンペーン実行委員会」が設立され、東京、大阪、札幌において宣伝活動を展開していくことになりました。

空港の開港まであと一ヶ月余りとなり、徐々に開港ムードが盛り上がりかけています。これまで圏域一丸となつて建設促進運動をしてきた熱意とパワーを、今後は空港を拠点とした地域活性化と利用促進活動に結集してまいりたいと存じますので、皆様のこれまで以上のご協力をお願い申し上げます。

農地転用問題について

本件につきましては、現在公判中であり、何かとご心配をおかけしておりますが、私自身、先の三月定例会におきましてご報告申し上げましたとおり、去る三月二十

三日の市議会議員の第三回公判に証人として出廷してまいりました。内容につきましては報道されたとおりで皆様ご承知のことと思いますが、私としましては、約三時間に及ぶ尋問において、議会で申し上げておりますとおりのことを行政の長としてはつきりさせるた

めに、改めて不正な関与を否定し、主張すべきことはきちんと主張してまいりました。公判のなかで、私が議会でご説明やご答弁申し上げてきた内容と食い違う証言内容やお互いの証言に相対する部分が見られます。

休日夜間急患センターの利用状況

大館市休日夜間急患センターは、この四月一日にオープンすることができました。これもひとえに地域救急医療にご理解いただきまして、関係各位のご尽力のおかげであり、感謝申し上げます。